



聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都 新宿区 中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>



◆理 念◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみます。

◀ 基 本 方 針 ▶

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

◀ 患者の権利と責務 ▶

患者の皆さまには次の権利が保障されています

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病気、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者の皆さまへのお願い

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

すべての人々とその平和を求め、また、聖なるものとされることを追い求めなさい。そのことなしには、誰も主を見ることができません。(ヘブライ12:14)

Strive for peace with all men, and for the holiness without which no one will see the Lord.
(Hebrews 12:14)

種まく人

事務部長 中野 千秋

本年7月より、新しく事務部長として着任いたしました中野千秋と申します。みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。学校を卒業して金融業界にしばらく身を置いた後、故郷の兵庫県姫路市に戻り、聖母病院と同様のカトリック系医療機関で長年勤務してまいりました。御縁をいただき、このたび当院に勤めるにあたって、家族と共に久方ぶりに再び引越してまいりました。

今回、東京に暮らし始めて改めて感じるのは、美術館や博物館の数と質の圧倒的豊かさです。先日、上野の東京都美術館で開催中の「ゴッホ展～家族がつかない画家の夢～」を鑑賞しました。これまでゴッホといえば「ひまわり」の鮮烈な印象しかなかったのですが、多様な作風に触れるとともに、若き日に聖職者

の道を志していたことも知りました。展示作品「種まく人」には、「神の言葉を世に蒔く人になろう」との思いが込められていたと知り、意外な人物像に触れて、尊敬の念を深く抱きました。

わずか十年の画業で膨大な作品を遺しながら、生前に売れた絵はわずかだけ。それでも死後に世界的名声を得たのは、実弟テオドルスとその家族の献身的な支えによるものであることに、大層胸を打たれました。

私もまた「種まく人」の姿にならい、日々の業務の中で小さな種をまき続け、病院と地域の実りに繋げていけたらと願っております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

182号の内容

種まく人.....	1	聖母病院創立物語 第18回	3
耳鼻咽喉科通信 第4回	2	世界患者安全の日／着任医師紹介 他...	3
内科通信 第4回	2	外来診察表	4



口腔からの診察では 見えないもの 飲み込みの問題

部長 中川秀樹

食事や水分などを飲み込むのが難しい状態を「摂食嚥下障害」といいます。原因として多いのは、脳や神経、筋肉の病気や、加齢などです。摂食嚥下障害を起こすと、栄養不足や脱水になったり、むせて誤嚥性肺炎になりやすくなったりします。

最近は耳鼻咽喉科の医師も摂食嚥下障害の患者さんを診ることが増えてきました。では、摂食嚥下障害に対する、耳鼻咽喉科の役割は何でしょうか？

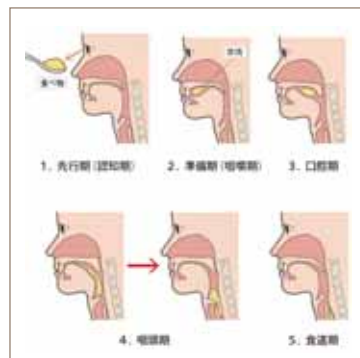
耳鼻咽喉科では、鼻からのどに内視鏡を入れて、食べたり飲んだりしている状態を観察する、「嚥下内視鏡検査」ができます。なぜ飲み込めないのか、どうすれば飲めるのか、何なら食べられるのか飲めるのかを、直接見ながら評価します。口の中からだけでは見えないのどの奥を内視鏡で細かく見るのは、耳鼻咽喉科の得意分野です。

普通は着色した水を使いますが、水にはとろみをつけたほうが良いのか、ゼリーやおかゆならどうか、とか、また時には、患者さんの希望を聞いて果物や麺類、煎餅など、

いろいろな食べ物を食べていただいて評価することもあります。

聖母病院では、耳鼻咽喉科医と、のどのリハビリテーションの専門家である言語聴覚士を中心に、管理栄養士、認定看護師、などなどからなる「摂食嚥下支援チーム」が、摂食嚥下障害の患者さんを拝見しています。食事の種類や量を決め、食事の際の姿勢を考え、舌やのどの筋肉の訓練をし、神経に電気刺激を行ったりします。脳梗塞や、神経の病気、そのほか様々な理由で食事が難しくなり、他の病院や施設、在宅医療で困っている患者さんをお受け入れしてのリハビリテーションや、内科や整形外科で入院されているご高齢の患者さんの飲み込みの問題に向き合います。

口から飲んで食べることは人の大事な営みです。病気や高齢の方でも、できるだけ長く口からの食事を続けられるよう、サポートいたします。



あなたの体を守る 自律神経の不思議

医師 庫川恵理

日々の診療で、「なんだか体がだるい」「ぐっすり眠れない」「急に心臓がドキドキする」といったご相談をよくいただきます。検査をしても特に異常が見つからない場合、もしかするとその不調は自律神経の乱れが原因かもしれません。

自律神経は私たちの意識とは無関係に、心臓の鼓動や呼吸、消化など体のあらゆる働きをコントロールする、

いわば「自動操縦システム」のような存在です。

このシステムには、アクセル役の交感神経と、ブレーキ役の副交感神経という2つの種類があります。

自律神経の働き



交感神経は、仕事や運動で緊張しているときに働き、心拍数を上げて集中力を高めます。一方、副交感神経はリラックスしているときに優位になり、心拍数をゆっくりにして体を休ませ、回復させる役割を担っています。

この2つの神経は、互いにバランスを取りながら体を最適な状態に保っていますが、ストレスや不規則な生活、睡眠不足などが続くと、このバランスが崩れてしまいます。アクセル役の交感神経が働きっぱなしになり、体が休まる時間がなくなったり、逆に副交感神経が優位になりすぎてだるさを感じたりするのです。このバランスの乱れが、めまい、頭痛、不眠、便秘、動悸など、さまざまな不調として現れます。

自律神経のバランスを整えるには、規則正しい生活が重要です。毎日決まった時間に起きて朝日を浴びる、ぬるめのお湯にゆっくり浸かる、軽いストレッチをする、好きな音楽を聴くなど、自分なりのリラックス方法を見つけることも大切です。

自律神経の乱れは、誰にでも起こりうる身近な不調です。もし心身の不調が続くようでしたら、無理をせず、医療機関にご相談ください。ご自身の心と体の声に耳を傾けることが、健やかな毎を送るための第一歩になります。

国際聖母病院の建築 (2)

小児科 部長 猪野雅孝

1930年(昭和5年)から1931年にかけて建築された国際聖母病院の建築中の写真がいくつか残されています。足場が無数の木と縄で組まれている様子や木で作られたスロープの様子がよくわかります。現在は張り替えられてしまいましたが、当初、外壁は茶系のスクラッチタイルで仕上げられていました。スクラッチタイルはレンガの表部分にスクラッチ(引っ掻き)模様、すなわち表面を櫛引きして細い溝を刻んで焼成した粘土タイルです。レンガ積みからタイル張りに変わる過渡期の建材です。日本で最初にスクラッチタイルを使用したのは、関東大震災後の1923年(大正12)年に建設された帝国ホテルです。レンガより耐震性があることから、大正末期から昭和の前期にかけて流行したといわれています。

窓開口部は、当初はスチールサッシで、すべて上下2分した押出し窓でした。3階の窓は半円形欄間(らんま)のアーチ窓になっていて、正面部分となる南棟の北面と西棟の東面では、柱身にX状紐飾りをつけたトスカナ式の付け角柱が見られます。トスカナ式とは古代ローマ建築の様式の一つです。この角柱は左右2連アーチ窓の真中に2本、中央3連アーチ窓の中央窓両側と左右窓片側に付いています。

玄関横にエレベータが設置されましたが、このエレベ

ータはイタリアのスチグラー(Stigler)社製の輸入エレベータで、内部は木製で彫刻が施してあり、扉は手動で開閉しました。このエレベータは1960年(昭和35年)まで使用されました。その当時のエレベータ内には「此のエレベータは自動ではございません。降りるときは二枚の扉(内側と外側)をきちんと閉めたかを、たしかめてください。」という注意書きが張ってありました。

1931年(昭和6年)9月8日、病院敷地の南側の隅の方に新築された木造の老人ホーム「恵老院」の祝別式が、シャンボン大司教によって行われました。9月8日はカトリックにおける「聖母マリアの誕生の祝日」でした。老人ホームの名はそれまで経営していた聖心聖マルグリット会の名称がそのまま踏襲されました。国際聖母病院はそれから約3か月後の12月15日に落成祝別式ならびに開院式が行われました。



9月17日は「世界患者安全の日」

9月17日は「世界患者安全の日(World Patient Safety Day)」です。「患者安全を促進すべく世界保健機関(WHO)加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする」とを目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。

2025年のテーマおよびスローガンは「すべての新生児とすべての子どもに安全なケアを」。1932年に産婦人科が開設されてから約14万人の赤ちゃんの出生と成長を大切に見守ってきた聖母病院にぴったりのテーマです。9月17日の当日は、世界中でテーマカラーのオレンジ色を用いて患者安全のための取り組みが行われています。

聖母病院では「毎日が安全でありますように」という祈りを込めて職員はオレンジ色のマスクを着けて働き、患者さまにも協力して頂いてオレンジ色の折り鶴を折っています。たくさんの祈りが患者安全に繋がっていきますように。



介護予防講座

聖母お元気倶楽部

《日時》 2025年11月27日木曜日
《場所》 聖母病院 5F講義室
《時間》 受付開始 13:15
13:30~15:30(入退場自由)

～いきいきと笑顔で年を重ねましょう～

1. 「聖母オリジナル介護予防運動」
「新宮ごっこ体操」
2. 「転ばないからだを作るコツ」
「口コモ度テストをやってみよう」
3. 交流会

講師：理学療法士 田邊 彰香
富江 広和

※事前の申し込みは不要です。
直接お越しください。 聖母病院

着任医師紹介

① 出身地 ② 卒業大学、卒業年度 ③ 専門 ④ 聖母病院の印象 ⑤ 今後の抱負 ⑥ 患者さんへ一言

はら もあな
原 萌亜奈 医師

- ① 東京都
- ② 慶應義塾大学 2022年度
- ③ 産婦人科
- ④ 綺麗で温かい雰囲気のある病院だと感じています。
- ⑤ 一日一日を大切に、皆様から多くのことを吸収していきたいです。精一杯がんばりますので、よろしくお願い致します。
- ⑥ 困ったことやわからないことがあったら、お気軽にご相談ください。

外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる可能性のあることをご承知ください。 (令和7年 10.1～)

			月	火	水	木	金	土（第3週休診）
内 科	午前診療	①	濱松 永昌	宮本 大介	北濱真理子	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		②	澤原 夢	市瀬 裕一	富澤 学之	竹熊 勇登	井田真規子	市瀬 裕一
		③	富澤 学之	石鎚 啓	玉置 博之	安藤 稔/第5.休	高林英日己	第1 稲垣裕介/第2.4.5 芹川直輝
		④	高林英日己	伊藤 直人	岡野 真弓	高林英日己	佐々木順子	
		⑤	庫川 恵理	川崎 麻紀	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥	藤井 大輔	八尾 厚史		藤井 大輔		
	午後診療	①	宮本 大介	北濱真理子	鈴森知沙季	伊藤 直人	永岡茉莉奈	
		②		川崎 麻紀	玉置 博之	安藤 稔/第5.休	第1.3.5 宮本大介	
③		藤井 大輔		澤原 夢	澤原 夢	交代制		
④		交代制				第2.4 藤井大輔		
総合診療科 （院内標榜）	午 前			南郷 栄秀				
	午 後				南郷 栄秀	田中 祥子		
内 視 鏡	午 前	鈴木辰典(内科)	高林英日己(内科) 安永浩基(内科)	高林英日己(内科) 濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	飯岡愛子(外科)	井上幸紀(外科)	
	午 後	第1.3.5 高林英日己(内科) 第2.4 交代制(東大)	交代制(JOHO東京 新宿メディカルセンター)	高林英日己(内科) 濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	高林英日己(内科) 田中敏明(外科)		
外 科	午 前	井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明	
乳腺外科	午 前	加藤 昌弘	菊山みずほ(リンパ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		菊山みずほ	
	午 後		神野浩光/岩瀬 哲					
泌尿器科	午 後	勝井 政博			勝井 政博			
整形外科	午前	①	小川 政明	橋本 健史	小川 政明	第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江	三箇島吉統	交代制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江	藤井 武				
	午後		宮本英明14:00～15:30(予約のみ)					
産婦人科	午前	初 診	兼子 絢華	第1.3.5 戸田里実 第2.4 原萌亜奈	山内 美和	増澤 利秀	原 萌亜奈	宮越 敬
		再 診	山内 潤	山内 潤	増澤 利秀	山内 潤	宮越 敬(10:30～)	増澤 利秀
			山内 美和	宮越 敬	戸田 里実	山内 美和	戸田 里実	戸田 里実(～12:30) 兼子 絢華
	午後診療			胎児診断外来/宮越 敬	腫瘍外来/片岡史夫			
小 児 科	①	江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	大塚 素子	
	②	前田 由美	前田 由美	第1.3.5 前田由美 第2.4 山中聡子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美	
	③	山中 聡子	隔月1回 石田 悠(神経)		第3除く 岩丸良子(神経) 第3 松井順子(神経)		第1.5 松井順子	
	④		江崎奈緒子(予防接種)	第2.4 前田由美	高橋美希(予防接種)	大塚素子(予防接種)		
	乳幼児健診		大塚 素子	第1.3.5 山中聡子	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子		
	1か月健診	猪野 雅孝	大塚 素子	猪野 雅孝	前田 由美	岩丸 良子		
		前田 由美	岩丸 良子	山中 聡子	大塚 素子	高橋 美希		
	江崎奈緒子	新生児フォローアップ/猪野雅孝 心臓/島田衣里子第2月除く	アレルギー/前田由美 夜尿症/大塚素子 予約/岩丸良子	アレルギー/前田由美 新生児フォローアップ/猪野雅孝 新生児フォローアップ/山中聡子	神経(月1回)/衛藤 薫 予約/岩丸良子	アレルギー/江崎奈緒子 予約/大塚素子 予防接種/岩丸良子 予防接種/高橋美希		
精 神 科		永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ	
耳 鼻 咽喉科	午 前	中川 秀樹	中川 秀樹	横井 秀格	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹	
	専門外来	大石 直樹		第2 斉藤秀行			交代制(慶應大・杏林大)	
眼 科	午 前	太根 ゆさ 不定期 戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈 河井 明佳	戸ヶ崎英理奈 落合 淳一	海田 千恵 非 常 勤	第2.4 戸ヶ崎英理奈 非 常 勤	
	専門外来	特殊予約外来	特殊予約外来	手術	特殊予約外来			
皮 膚 科	午前	1 診	西牟田真由	西牟田真由	小林 里実	平山愛里彩/西牟田真由/交代制	第2.4 小林里実	西牟田真由
		2 診	平山愛里彩	平山愛里彩	矢作 美奈	西山有希子	第1.3.5 平山愛里彩	平山愛里彩
		予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	特殊治療/小林里実	西山有希子	第1吉田 傑/第2.4近藤明里
	午後	専門外来	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子	乾癬・掌跖膿疱症・小児レ ーザー/小林里実	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子	手術/ 小林里実 平山愛里彩 西牟田真由	乾癬・掌跖膿疱症/ 第2.4 小林里実	
			掌跖膿疱症性骨関節炎/ 石原陽子	ピーリング/ 平山愛里彩 西牟田真由	乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実		光線・学童/平山愛里彩	
		光線・学童/西牟田真由		光線・学童/矢作美奈				

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月30日～1月3日）

予約センターについて

代表電話からはお繋ぎする事ができません。全科診療予約については、予約センターにて受付致します。下記時間内に直通電話にてご連絡をお願い致します。

予約受付時間	平 日	9:00～16:00
	土曜日	9:00～12:30(第3土曜日除く)
予約センター電話番号	03-6908-1717	

※産婦人科・乳腺外科以外の科は、当日予約は受け付けておりません。
※検査の予約変更・キャンセルについて、医療上のご質問がある場合は各科外来へご連絡ください。
※診療状況によりご希望の日程で予約が取れない場合がありますが、予めご了承ください。

編集後記

記録的な猛暑に見舞われた日々もようやく落ち着き、朝夕には心地よい涼風が吹き抜けるようになりました。 街路樹の葉も色づき始め、季節は静かに秋へと移ろいを見せています。 澄み渡る青空、ほのかに漂う金木犀の香り、旬の果物に彩られた秋の味覚… 行楽のひとつきを楽しみながら、穏やかな時間を過ごしたいものです。 実り豊かな秋となりますよう、心よりお祈り申し上げます。(T.O)

